



手をとりにあって

【文責】

かとう学園 Co
高田 英也

1学期が始まってから半分か過ぎようとしています。5月とは思えないような暑い日も続いている中で、中学校では18日(土)に体育祭を終え、小学校では運動会に向けて、日々の練習に熱心に取り組んでいます。体育以外でも、あちらこちらで頑張る子どもたちの姿が見られます。特に目につくのは、子どもたちの学びの姿です。「できるようになりたい。分かるようになりたい。」という意欲が伝わってきます。相手を大切にすること、自分の役割を意識すること、より高い自分を目指して意欲的に取り組むこと、これらも子どもたちの素敵な姿です。子どもたちは、毎日挑戦しています。そして、友達と一緒に、先生と一緒に、毎日成長しています。ご家庭や地域でも、この2ヶ月間に子どもたちの素敵な姿が見られたのではないのでしょうか。頑張る子どもたちを学園全体で応援していきます。引き続き、かとう学園各学校の素敵な子どもたちへの励ましと本学園教育活動へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

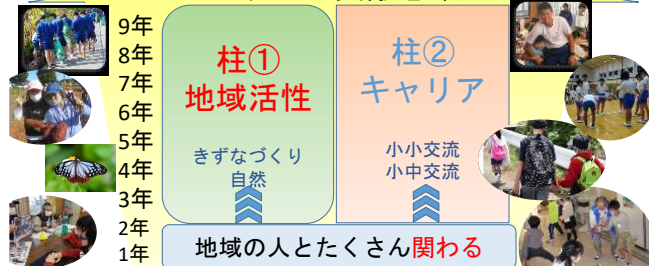
地域に開かれた教育課程 ～かとうドリーム学習～

「より良い学校教育を通じてより良い社会を創る」という目標を学校と社会が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められている資質・能力を子ども達に育む「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、地域と学校の連携・協働の推進が重要です。

教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり、放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携を図ったりし、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させることが期待されています。かとう学園の地域との連携した「かとうドリーム学習」を図で紹介します。

かとうドリーム学習

地域への貢献意欲



4年生 総合 「もっと知ろう!かとうの自然」 水辺教室、社会の学習との関連



「ホタルが飛び交うまちづくり」「アサギマダラの観察会」「釣川クリーン作戦」

5年生 総合 「かとうコミ農園とわたしたち」



7年生 総合 「KJCプロジェクト」



クリーンアップ作戦や宿泊体験学習などを通して、地域のためにできることを考え、実行しよう。

野菜名人の皆様 ご協力ありがとうございました!! ～河東小2年生活科～

5月10日(金)に河東小2年生が、生活科「大きく育てわたしの夏野菜」で、河東地区の地域ボランティアの方々から、夏野菜の植え方を教えていただきました。野菜を育てることを通して、育つ場所や変化、世話の仕方を調べたり、野菜名人の方に聞いたりしながら愛着をもって世話をすること、育てたり収穫したりしたことをまとめ、お世話になった野菜名人の方に伝えることが学習内容です。地域の方に「野菜名人」として協力をしていただくことで、栽培を工夫する活動も期待できます。お世話の仕方を工夫することは、収穫時に自分の思いや願いを実現した喜びをより味わうことや、今後の冬野菜栽培への発展的な活動にもつながると思います。野菜名人の皆様、ご協力ありがとうございました。



【河東小での生活科の様子】



「全力疾走」～河東成長物語はここからはじまる～ ～河東中体育祭～

5月18日(土)に河東中体育祭が実施されました。天候にも恵まれ、体育祭テーマ「全力疾走～河東成長物語はここからはじまる～」のもと、熱のこもった競技が繰り広げられました。全力疾走で駆け抜ける生徒の姿が印象的でした。今年度も河東中生徒会が河東小・河東西小6年生に体育祭の招待状を渡しました。たくさんの小学生が体育祭の見学に来ていました。小学生は、中学生の日々練習に励んできた成果を観ることで、中学生になった時のイメージや不安感を減らすことができたのではないのでしょうか。全力で楽しめる体育祭になったと思います。



【河東中体育祭の様子】



6年生に招待状を書きました





